

# 白岡市の文化財

埼玉県白岡市  
白岡市観光協会  
白岡市教育委員会

白岡市の宝物

白岡市には縄文時代のタタラ山遺跡出土遺物をはじめ、悠久の時の流れを経て伝えられた多くの文化財があります。また、祭礼などの民俗行事や樹木などの天然記念物もあります。そこで、白岡市に伝わる「市の宝」である貴重な文化遺産や自然遺産である指定文化財を七つのジャンルに分けて紹介します。

## 匠の技

篠津久伊豆神社本社殿の彫刻は、江戸伽藍彫刻の力作で、天王様の山車を造った立川氏の手によるものです。社殿の外壁一面には「天の岩戸」や「波に鯉」などの見事な彫刻が施されています。高岩忠恩寺は浄土宗の古刹で、この山門は江戸時代に造られたもので、幾度かの修理を経て縮小され、現在は入母屋造、瓦葺きとなっているものの、往時を偲ばせる偉容を誇っています。



篠津久伊豆神社本社殿



忠恩寺山門

## 文に記し、描く

興善寺と忠恩寺には朱印状が与えられました。興善寺には天正19年(1591)徳川家康発給のものを初見に11点、忠恩寺には慶安2年(1649)徳川家光発給のものを初見に9点が伝えられています。古文書・典籍では、大久保家文書・田口家文書、渋谷家文書・鬼久保家文書等があり、江戸時代の地域の支配関係や水利を知ることができます。書・絵画では、高岩天満神社の幟下書として、「幕末の三舟」の一人、山岡鉄太郎(鉄舟)の墨跡があります。野牛観福寺には野牛村の領主であった新井白石の肖像画があります。



田口家文書



興善寺朱印状



大久保家文書



渋谷家文書



山岡鉄太郎墨跡(高岩天満神社)



紙本着色新井白石画像(観福寺所蔵)



忠恩寺文書



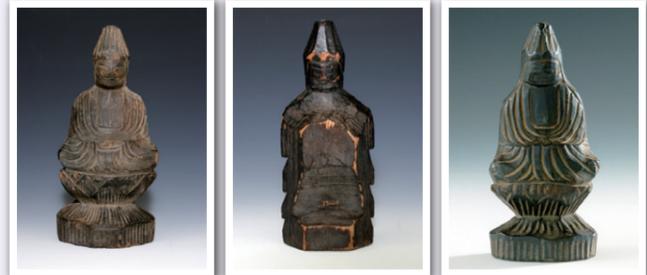
鬼久保家文書

## 祈りのみほとけ

祈りの対象として建立された仏像で指定になっているものは、興善寺の木造阿彌陀如来立像と達磨大師像、安楽寺の薬師如来坐像、大徳寺の大日如来坐像があります。江戸時代の遊行僧円空による円空仏としては、実ヶ谷薬師堂の薬師如来坐像、西個人蔵の観音菩薩立像、安楽寺の菩薩形坐像の三体が伝わっています。石仏としては、忠恩寺の九品仏(くほんぶつ)と十三仏、篠津観音堂の笠付地藏があります。また庚申塔としては、岡泉観音堂にある市内最古(1682年)の庚申侍供養塔と「庚申」と刻まれた百基の百庚申があります。



木造阿彌陀如来立像(興善寺) 木造達磨大師像(興善寺) 木造薬師如来坐像(安楽寺) 木造大日如来坐像(大徳寺)



円空作薬師如来坐像(実ヶ谷薬師堂) 円空作観音菩薩立像(西) 円空作菩薩形坐像(安楽寺)



忠恩寺九品仏 忠恩寺十三仏 篠津観音堂の笠付地藏



庚申侍供養塔(岡泉観音堂) 岡泉の百庚申(岡泉観音堂)

## 囃し・舞い・祈る

民俗芸能としては、小久喜久伊豆神社のささら獅子舞、岡泉鷲神社の神楽、岡泉大尽囃子などがあります。また、山車や御輿などの祭礼に関わるものとしては、篠津の天王様の上宿・横宿・宿・下宿・神山の山車と御輿、岡泉天王様の山車、新田の天王様の祭礼用具などがあります。民俗芸能や祭礼の詳細については「白岡のまつり」にて紹介しています。



小久喜のささら獅子舞 岡泉鷲神社の神楽 新田の天王様

## 悠久の歴史を偲ぶ

石造物や金工品に文字が刻まれた物を金石文といします。正福院の宝篋印塔は入定仏の伝承を伝え、内田家の板石塔婆は市内最古(正応2年・1289)のもので、白岡八幡宮の鰐口(享徳5年・1456)と棟札(元禄7年・1692)はその歴史を物語っています。また、高札のように幕政や明治維新の政策を布達したものもあります。絵馬は柴山諏訪八幡神社と下大崎住吉神社、高岩天満神社、白岡八幡宮のものが指定になっています。掲額では、正徳の朝鮮通信使である李穡の揮毫による書と掲額が野牛久伊豆神社に伝えられています。



鬼窪八幡宮鰐口(白岡八幡宮)



正福院の宝篋印塔 阿彌陀三尊種子板石塔婆 白岡八幡宮棟札 朝鮮通信使奉納扁額



柴山諏訪八幡神社の奉納絵馬 下大崎住吉神社の奉納絵馬(六歌仙) 高岩天満神社の奉納絵馬

## 縄文のいづき

約6千年前~5千年前の縄文時代前期、元荒川には潮の香りが漂い、白岡地区の台地縁辺には多数の集落が営まれました。正福院貝塚の土器は、崖下でヤマトシジミ・アサリ・ハイガイなどを好んで採ったようです。タタラ山遺跡では、これまでに約40軒の家の跡や、滑石・めのうなど遠隔地の石が用いられた精緻な耳飾りやペンダント等が出土していることから、装飾品を身に付けたリーダーの存在、また、文化や交易の拠点であったムラの姿が浮かび上がります。



タタラ山遺跡出土ペンダント



タタラ山遺跡出土土器 正福院貝塚

## 時を貫き天にそびえる

日光御成道の一里塚は、日本橋から11番目にあたります。街道の東西両塚が保存されているのは珍しく、榎が植えられています。市内の巨木・古木では、白岡八幡宮のカヤは樹齢約500年で江戸時代の境内図にも描かれています。巨木では岡泉鷲神社の大ケヤキと爪田ヶ谷諏訪神社の大スギがあり、ご神木として大切にされています。



一里塚



白岡八幡宮のカヤ 岡泉鷲神社の大ケヤキ 爪田ヶ谷諏訪神社の大スギ 白岡八幡宮のイヌザクラ

## 文化財一覧

番号	種別	名称	地区名
●	県記念物 (史)	一里塚	下野田
●	県有形文化財 (彫)	木造阿彌陀如来立像	白岡
①	市無形民俗文化財	小久喜の獅子舞	小久喜
②	市有形民俗文化財	篠津天王様の山車・上宿耕地	篠津
③	市有形民俗文化財	篠津天王様の山車・横宿耕地	篠津
④	市有形民俗文化財	篠津天王様の山車・宿耕地	篠津
⑤	市有形民俗文化財	篠津天王様の山車・下宿耕地	篠津
⑥	市有形民俗文化財	篠津天王様の山車・神山耕地	篠津
⑦	市有形文化財 (建)	篠津久伊豆神社本社殿	篠津
⑧	市記念物 (天)	白岡八幡宮のカヤ	白岡
⑩	市記念物 (天)	白岡八幡宮のイヌザクラ	白岡
⑫	市有形文化財 (書)	山岡鉄太郎墨跡	高岩
⑬	市有形文化財 (歴)	正福院の宝篋印塔	白岡
⑭	市有形文化財 (歴)	鬼窪八幡宮鰐口	白岡
⑮	市記念物 (史)	正福院貝塚	白岡
⑯	市有形文化財 (絵)	紙本着色新井白石画像	野牛
⑰	市有形文化財 (彫)	木造薬師如来坐像	太田新井
⑱	市有形文化財 (歴)	阿彌陀三尊種子板石塔婆	実ヶ谷
⑲	市有形文化財 (書)	大久保家文書	野牛
⑳	市有形文化財 (彫)	円空作薬師如来坐像	実ヶ谷
㉑	市有形文化財 (彫)	円空作菩薩形坐像	太田新井
㉒	市有形文化財 (彫)	円空作観音菩薩立像	西
㉓	市有形文化財 (書)	田口家文書	柴山
㉔	市有形文化財 (書)	興善寺朱印状	白岡
㉕	市有形文化財 (建)	忠恩寺山門	高岩
㉖	市有形民俗文化財	忠恩寺十三仏	高岩
㉗	市有形文化財 (書)	忠恩寺文書	高岩
㉘	市有形文化財 (書)	渋谷家文書	岡泉
㉙	市無形民俗文化財	岡泉鷲神社の神楽	岡泉
㉚	市無形民俗文化財	岡泉大尽囃子	岡泉
㉛	市有形民俗文化財	岡泉の百庚申	岡泉
㉜	市有形民俗文化財	柴山諏訪八幡神社の奉納絵馬	柴山
㉝	市有形民俗文化財	下大崎住吉神社の奉納絵馬	下大崎
㉞	市有形文化財 (書)	鬼久保家文書	小久喜
㉟	市有形文化財 (彫)	木造大日如来坐像	上野田
㊱	市有形民俗文化財	篠津観音堂の笠付地藏	篠津
㊲	市有形文化財 (彫)	木造達磨大師像	白岡
㊳	市有形文化財 (歴)	白岡八幡宮棟札	白岡
㊴	市有形文化財 (歴)	荒井新田の高札	荒井新田
㊵	市記念物 (天)	岡泉鷲神社の大ケヤキ	岡泉
㊶	市有形民俗文化財	庚申侍供養塔	岡泉
㊷	市記念物 (天)	爪田ヶ谷諏訪神社の大スギ	爪田ヶ谷
㊸	市有形民俗文化財	岡泉天王様の山車	岡泉
㊹	市有形民俗文化財	牛頭天王祭礼用具一式 付収納箱	白岡
㊺	市有形民俗文化財	篠津天王様の神輿	篠津
㊻	市有形民俗文化財	忠恩寺九品仏	高岩
㊼	市有形文化財 (歴)	朝鮮通信使奉納扁額及び下書き	野牛
㊽	市有形文化財 (考)	タタラ山遺跡出土遺物	白岡
㊾	市有形民俗文化財	白岡八幡宮奉納絵馬群	白岡
㊿	市有形民俗文化財	高岩天満神社奉納絵馬群	高岩
55	市有形文化財 (歴)	興善寺中世石造物群	白岡
56	市有形文化財 (書)	新井白石自筆漢詩	野牛

■(史)→史跡 ■(建)→建築物 ■(絵)→絵画 ■(彫)→彫刻 ■(書)→書跡・典籍・古文書  
■(歴)→歴史資料 ■(天)→天然記念物 ■(考)→考古資料  
9、10、41、43は指定解除 20、21は19に編入

